

令和4年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」

法人名	社会福祉法人 秀峰会	代表者	櫻井 大	法人・事業所の特徴	うの花は保土ヶ谷区と神奈川区の境にあり、法人では3番目にできた小規模多機能型施設です。地域行事にご利用者と共に参加したり、職員が地域行事を手伝いに行くなどしています。法人の居宅事業所や包括センターと協力しながら地域での生活をサポートしています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 うの花 (保土ヶ谷区)	管理者	平井 亮		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	2人	1人	0人	1人	1人	2人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	コロナの影響があるので事業所側から引き続き活動内容を発信していく。	事業所側からの情報発信として広報誌を作成が、ご利用者はじめ、町内会の回覧板にて地域の方へもうの花の活動内容をお知らせしている。	うの花出ご利用者がどのように過ごしているかは広報誌で確認できるが、その中で職員がどのように活動できているかはいまい不明。定期的に会議をしているので自己評価等はできていると思う。	議事録など個人情報が含まれないものに関しては開示するなどしていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	引き続き事業所内を5S活動(整理、整頓、清掃、清潔、躰)にきれいに保つ。	5S活動行なっており施設内清潔にはしているが、感染症に関する備品の量が大量にあるため整頓が追いついていない。	清掃、清潔は感染症対策もあり十分できている方だと思います。備品をしまう倉庫という倉庫がない為収納の工夫は必要。	収納については収納箇所の工夫をし、できる限り一定の場所で管理し、整頓もしやすいようデッドスペースを活用する。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の方にうの花の活動を発信できるように、広報誌やSNSを活用する。	広報誌は毎月発行し、町内会の回覧板に入れていただくなど、地域の方にうの花の活動を紹介することができていた。SNSは写真の加工等個人情報に触れる部分の処理に時間が掛かる為定期的な更新は出来なかった。	うの花通信は毎月拝見しています。活動内容も分かりやすい(写真が多くてよい)。SNSは若くないのであまり使わない(見ない)。うの花の方が町内会で行なうサロン等に参加して頂き助かります。	町内会で行う行事はコロナの影響が少なくなってきたので再開していく。そのため町内会の行事にはうの花の職員の調整をできる限り参加する。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>コロナの終息後地域行事、包括支援センター等と連携し、行事、研修等進んで参加して行く。うの花から直接出向けない部分もあるため、うの花からの情報発信は積極的に行なう。</p>	<p>前年まではコロナの影響もあり行事などほとんどなかった。行事や研修については地域で行う機会が少なく少人数やオンラインなどが多く参加できるものに関してはできる限り参加した。</p>	<p>うの花での活動は広報誌を回覧板で回しているため周知している。活動内内容も楽しそうなものが多いです。研修などはケアプラザなどで行っていたりするが専門的なもので素人は参加しない。民生員の担当している方で認知症の方もおりそういった方いうの花からサービスの説明をしたりしたらどうか。</p>	<p>地域行事には進んで参加し、地域のサービスとして、地域の方いうの花の活動を認識してもらおう。認知症などでお困りの方などがいたら民生員の方やケアプラザ等と情報共有し早期対応し地域での生活を支えていく。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>コロナの状況に左右される事が多いが、次年度は集合形式での運営推進会議ができれば良い。場所は基本うの花となるが、うの花内で感染症蔓延防止対策を取りながらとなる為、事前に意見を徴収しつつ短時間で行なえるように調整していく。</p>	<p>年度の前半は集合しての運営推進会議ができないこともあったが、年度中に集合しての会議が行うことができ、より情報共有することができた。できる限り短時間で会議を行うことができた。</p>	<p>うの花の以外のところも運営推進会議に苦慮しているところが多い。会議で情報共有でき事業所内の様子も見れてよい。広報誌も写真付きで活動もわかりやすい。</p>	<p>運営推進会議で地域の課題、うの花の課題を双方に共有し、お互いの課題に対して協力しあっている。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>食料は十分の備蓄されているが電気の共有がなくなった際に予備電源となるバッテリー(発電機を含む)があった方がよい。震災時に不足する衛生用品等も見直しが必要。</p>	<p>発電機は高額の為購入できず。衛生用品についてはコロナの関係もあり 2 週間分程度は確保している。</p>	<p>地域の広域スペースに避難する可能性もあると思うが入りきらないという可能性もありその際はうの花でも保存食等あるので少し安心。防災訓練に毎年参加していただきありがとうございます。</p>	<p>地震、台風による被害が(風)想定される。備蓄に関しては継続。火災による避難訓練は継続して実施。</p>